

Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割×平成28年病床機能報告報告結果【区西部】

区市町村	病院名	Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割	病床機能報告				
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中
新宿区	慶應義塾大学病院	<p>○拠点病院として、以下の機能を通して地域医療に貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携拠点病院 ・臨床研究中核拠点病院 <p>○以下の機能において地域連携の役割を果たしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけの患者の急性増悪に対する入院対応機能 ・あらゆる診療科を持ち、地域からの紹介に応え高度急性期の治療を行なう機能 ・特に複数の疾患を持つ患者に対しては、複数の診療科により安全に医療を行なう体制が確立している。 	910	0	0	0	0
新宿区	公益財団法人 神経研究所附属 晴和病院	<p>○発達障害や睡眠障害の専門外来を設けており、幅広い地域から受け入れている。</p> <p>○発達障害検査入院や睡眠障害検査入院を受け入れており、全開放型の精神医療として、入院療養環境を提供している。</p> <p>○うつ病だけでなく、発達障害のデイケアプログラムを複数展開しており、復職支援、未就労者の就労支援体制を作り、外部支援機関と「就労支援ネットワーク」を立ち上げた。</p>	-	-	-	-	-
新宿区	公益財団法人東京都保健医療公社大久保病院	<p>○腎センターを中心とした透析関連医療の充実と生体腎移植術の拡充</p> <p>○救急患者の積極的受入れ</p>	11	244	49	0	0
中野区	東京医療生活協同組合 新渡戸 記念中野総合病院	<p>○地域、特に中野区の急性期医療</p> <p>○在宅医療の急性期悪化時の入院加療</p> <p>○脳卒中科による救急患者の受入</p>	0	251	0	32	0
杉並区	一般社団法人衛生文化協会 城西病院	<p>○在宅、高齢者施設の在宅医療(訪問診療・看護、リハビリ)、看取り機能とこうした患者さんの急性増悪に対応する入院機能</p> <p>○高度急性期から在宅へ向かうための懸け橋機能</p>	0	50	0	49	0
杉並区	ニューハート・ワタナベ国際病院	急性期循環器疾患に対する内科的・外科的治療	8	35	0	0	0
杉並区	立正佼成会附属佼成病院	<p>○1, 2次救急、小児科診療、急性期から緩和医療までの幅の広い医療体制</p> <p>○平日23時まで、休日夜間9時から17時までの小児救急患者の受入</p> <p>○婦人科腫瘍(ともに悪性腫瘍)患者の受入・治療(中野区・杉並区)</p> <p>○地域の救急患者を積極的に受入している。CCUネットワーク加盟施設となっている。</p> <p>○多発外傷、特に脳外、整形外科、腹部外科の患者の受入</p> <p>○急性期病棟の後方支援として地域包括ケア病棟があり、在宅医療に向けての支援体制が整っている。</p>	4	312	0	20	0